



## 医療現場での通訳について実践的に学ぶ 「オンライン医療通訳セミナー」

### 【概要】

開催日時:

令和3年2月14日(日)

「医療通訳セミナー初級編」

10:00~13:00

「医療通訳セミナー中上級編」

14:30~17:30

開催場所:

札幌国際プラザ交流サロン

主催:

(公財)札幌国際プラザ

(メイン配信)

共催:

札幌市保健所

後援:

一般社団法人札幌市医師会

公益社団法人北海道看護協会

社会福祉法人札幌市社会福祉

協議会

2月14日(日)、押味貴之氏(国際医療福祉大学医学部 医学教育統括センター准教授、日本医学英語教育学会理事)を講師にお招きし、医療通訳について実践的に学ぶセミナーを開催しました。今回はコロナウィルス感染拡大防止のため、初めてオンラインで実施しました。

午前中の「初級編」では、医療通訳の認証制度・人材育成など、日本の医療通訳を取り巻く現状について分かりやすく解説。

医療通訳には語学力や医療知識の他に、人権尊重、中立性、誠実さ、礼儀とマナーなどの高い行動規範も期待されることを学びました。また、通訳時には、単に通訳するだけでなく、相手がわかる言葉に直すなど、時には文化の懸け橋となることの重要性についても触れられました。

午後の「中上級編」では、オンライン上でグループに分かれ、外国人患者に見立てたボランティアに対し通訳練習を行いました。参加者は医師と通訳の役割を交替で行い、診察室での実践的な通訳練習を行いました。

延べ56名の参加者からは「医療通訳に必要な素養や需要について初めて知った」「ロールプレイでは実践的な練習ができてよかった」「盛りだくさんな内容だったが、とても分かりやすかった」等の声が多く聞かれました。

札幌国際プラザでは、日本語を十分に使用・理解できない外国人住民や観光客が、安心して医療を受けることができるよう、そのサポートを行う人材を育成する取り組みを続けています。



講師の押味貴之先生



講義の様子

(公財)札幌国際プラザ 多文化交流部  
〒060-0001 札幌市中央区北1条西3丁目 札幌MNNビル3階  
TEL 011-211-2105 FAX 011-232-3833  
多文化交流部ホームページ [http://plaza-sapporo.or.jp/citizen\\_j/](http://plaza-sapporo.or.jp/citizen_j/)